

原市場聖書教会

NO. 953

週 報

年間聖句

15, 私たちはイエスを通して、賛美のいけにえ、御名をたたえる唇の果実を、絶えず神にささげようではありませんか。

16, 善を行うことと、分かち合うことを忘れてはいけません。そのようにいけにえを、神は喜ばれるのです。

ヘブル 13章 15～16節



2023. 7. 9

主日礼拝

2023年7月9日

礼拝奉仕者

説教：若村和仁師 司会：本多崇兄 奏楽：本多こずえ姉 献金：渡辺恵姉
受付：若村めぐみ姉

ワーシップ賛美	「主は良いお方」	—	同
祈り		司会者	
ワーシップ賛美	「土の器」	—	同
使徒信条		—	同
主の祈り		—	同
賛美	聖歌456番「さかえの王にます主の」	—	同
献金		—	同
感謝の祈り		渡辺恵姉	
聖書朗読	マタイ19章1節～9節	司会者	
説教	「イエスを試みるためにみもとに来たパリサイ人」	若村和仁師	
黙祷		—	同
賛美	聖歌578番「主の愛のながうちに」	—	同
頌栄	聖歌383番「ちち・みこ・みたまの」	—	同
祝祷		若村和仁師	
後奏		奏楽者	
報告		司会者	



●コロナウィルス感染が落ち着くまで
昼食会はお休みいたします。



「イエスを試みるためにみもとに来たパリサイ人」

聖書 新改訳 2017 2017 新日本聖書刊行会より抜粋

メッセージ聖書箇所

マタイ19章1節～9節

- 1, イエスはこれらの話を終えると、ガリラヤを去り、ヨルダンの川向こうを経てユダヤ地方へ入られた。
- 2, すると大勢の群衆がついて来たので、その場で彼らを癒やされた。
- 3, パリサイ人たちがみもとに来て、イエスを試みるために言った。「何か理由があれば、妻を離縁することは律法にかなっているでしょうか。」
- 4, イエスは答えられた。「あなたがたは読んだことがないのですか。創造者ははじめの時から『男と女に彼らを創造され』ました。
- 5, そして、『それゆえ、男は父と母を離れ、その妻と結ばれ、ふたりは一体となるのである』と言われました。
- 6, ですから、彼らはもはやふたりではなく一体なのです。そういうわけで、神が結び合わせたものを人が引き離してはなりません。」
- 7, 彼らはイエスに言った。「それでは、なぜモーセは離縁状を渡して妻を離縁せよと命じたのですか。」
- 8, イエスは彼らに言われた。「モーセは、あなたがたの心が頑ななので、あなたがたに妻を離縁することを許したのです。しかし、はじめの時からそうだったではありません。
- 9, あなたがたに言います。だれでも、淫らな行い以外の理由で自分の妻を離縁し、別の女を妻とする者は、姦淫を犯すことになるのです。」

今週のワーシップ賛美

土の器

作詞・作曲 田中 瑠美子

F C/E C#dim7 Dm7 Dm7/C Gm7 Bb

つちのう一つわ 欠けだらけのわたし

5 Bb/C C F C/E C#dim7 Dm7 Cm7 F

— — その欠けから — あなたの — — ひ

8 Gm7 F/A Bb C F C/E C#dim7 Dm7 Dm7/C

かりが — こぼれか がやく — — つちのう一つわ ヒビだら

12 Gm7 Bb Bb/C C Gm7 F C/E C#dim7 Dm7 Cm7 F

けのわたし — — そのヒビから — あなたの — —

16 Gm7 F/A Bb C Dm7 Dm7/C

あいが — あふれな かれる — — こんなわたしでさえ

19 Bb F/A Gm7 F/A Bb C

も — 主 — はそのまま — — あいしてくださる だか

23 F C/E C#dim7 Dm7 Cm7 F Gm7 Bb

らいま — 主の あいに — — こたえたい — わたしのすべて

26 C F C/E C#dim7 Dm7 Dm7/C Gm7 F/A

— てもちいて ください — 主よ — わたしに — しかで

30 Bb F/A Gm7 C F

きない — ことが — かならず — あるか — —

使徒信条

キリスト教会の最古の信条で、普遍的に受け入れられ、告白される信条の一つです。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、
三日目に死人の内よりよみがえり、
天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。
かしこよりきたりて生ける者と死にたる者とを審きたまわん。
我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、
聖徒の交わり、罪のゆるし、
からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。

アーメン

主の祈り

主の祈りは、イエス様が「こう祈りなさい」と教えてくださった祈りです。ですから、「主の祈り（しゅのいのり）」と呼ばれています。翻訳によって言葉づかいは異なりますが、新約聖書マタイによる福音書6章9節～13節に書いてあります。

天にまします われらの父よ
願わくは御名をあげさせたまえ
御国をきたらせたまえ みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ われらの日用の糧を
今日も与えたまえ われらに罪をおかすものを
われらがゆるすごとく われらの罪をもゆるしたまえ
われらを試みにあわせず 悪より救いいただいたまえ
国と力と栄えとは 限りなくなんじのものなればなり

アーメン

御言葉紹介

★ 2023年7月5日御言葉

エペソ人への手紙 2章8～10節

8、この恵みのゆえに、あなたがたは信仰によって救われたのです。それはあなたがたから出たことではなく、神の賜物です。

9、行いによるものではありません。だれも誇ることをないためです。

10、実に、私たちは神の作品であって、良い行いをするためにキリスト・イエスにあって造られたのです。神は、私たちが良い行いに歩むように、その良い行いをあらかじめ備えてくださいました。

聖書 新改訳 2017 2017 新日本聖書刊行会より引用。

● 8節のこの恵みとは何かが気になると思います。これは、天地創造主なるあわれみ豊かな神が、私たちを愛して下さった大きな愛（イエスキリストの十字架の身代わりの愛）のことを指しています。神の愛の現れであるイエスキリストは、人を救うために2千年前この地上に来てくださいました。裁くためではなかったのです。私たち人間は、誰もが、自分で解決できない「弱さや罪」があります。その問題を隠してごまかして生きるところには、本当の救いはないのです。神様はその抱えている一人一人の「弱さ、罪、重荷」をイエスキリストを通して、神様の前に告白するならば聞いて下さり、赦して下さるお方なのです。

自分の「弱さや罪」を知れば知るほど誰かに否定されるのではないか？嫌われるのではないか？自分でまず解決しなければならぬのではないか？・・・と一人で悩み抱え込みがちになるものです。しかし、一人で抱えていても解決はないのです。勇気をもって自分のありのままの姿を受け入れ、その「弱さや罪」を本当の解決を与えて下さる「神の愛の表れであり、救い主であられるイエスキリスト」の前に罪を告白し重荷を下ろすことがとても大切なのです。

私たちの魂の救いは、神様からの一方的な恵みを「感謝し素直に受け取ること」から始まります。信仰も与えられるものです。自分の力で得た信仰だと自負する人の場合、弱さを覚える人を神でもないのに裁くようになってしまうのです。私たちは、私たちに「いのちを与え生かして下さる神を誇る者」でありたいです。

私たちは、日々自分にとってつらい出来事、苦手な出来事は避けたいです。また、そのような出来事を通して自分は愛されていないとか、自分は嫌われていると自信を無くすようなとらえ方をしてしまう場合があるかもしれません。しかし、「自分にとってつらい出来事、苦手な出来事」というものは、それを通して、自分の弱さを知ることが出来、神様にゆだね、神様の大きな恵みを味わうことが出来るチャンスなのです。そして、成長させられていくのです。

この神様の愛から離れず、神に愛され命与えられたものとして、互いに隣人を大切にしながら歩いていける者でありたいです。今日も一日の歩みが守られるようお祈りしています。

原市場聖書教会

若村和仁

報 告

★聖書を学びたい方、洗礼を希望される方はお気軽に牧師にご相談ください。

●本日も礼拝後自家焙煎コーヒーをご用意しています。お時間のある方お交わり下さい。

★原市場聖書教会での礼拝は以下の個人の感染防止対策にご協力お願いいたします。

1. 発熱等の症状がある場合は、無理をせず Zoom をご利用下さい。
- 2 マスクの着用については個人の判断を基本といたします。
体調がすぐれないと感じられた際は着用をご検討ください。

●夏期特別献金の封筒を準備いたしました。夏まで守られた感謝のしるしとしてお献げ下されば感謝です。また続けて教会会計の必要が満たされるようお祈りください。

☆若村和仁師 今週の外部奉仕&予定

・7月11日～7月14日（火～金） あまやどり（日高市地活） （場所：高麗聖書教会）

本日午後の予定

☆自家焙煎珈琲タイム

次週礼拝（7月16日〈日〉）

司 会：本多崇兄

聖 書：マタイ19章10節～15節

説 教：「一人一人の個性を大切にされる主」若村和仁師

奏 楽：本多こずえ姉

讃 美：ワーシップ賛美「主は良いお方、慕い求めます」

聖歌253、聖歌519、聖歌383

受 付：若村めぐみ姉 献金感謝祈祷：本多守兄

先週の名集会出席者数

		子供	男性	女性	合計
6月25日(日)	教会学校ハレルヤキッズ	4人			
	礼 拝	4+0人	4+2人	7+6人	23 (15+8)人
		(※各集会「対面+オンライン」表記となります。)			
	夕 礼 拝			希望者がおられませんでした。	
6月28日(水)	祈 り 会		1人	4人	5人

集会案内

7月10日(月)	こひつじタイム	10:30～12:00頃
7月11日(火)	パソコン教室	10:00～12:00頃
7月12日(水)	祈 り 会	10:30～12:00
7月16日(日)	ハレルヤキッズ	09:30～10:15
	礼 拝	10:30～12:00

頌 栄

聖歌383

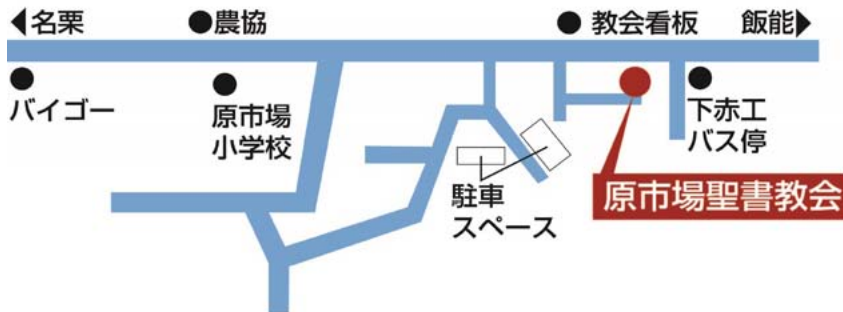
「ちち・みこ・みたまの」

To Father, Son, and Holy Ghost
Tate and Brady, c. 1700 (UN)

ORTONVILLE
THOMAS HASTINGS, 1837

♩ やややく ♩ = 104

ちち・みこ・みたまのおおみかみにーとこしえか
わらずみさかえあれーみさかえあれーアメン



埼玉県飯能市下赤工 396-6 tel:042-977-0254
<http://hbc.holy.jp/>

教会ホームページ <http://hbc.holy.jp/> Eメール hibawaka@aol.com

■ 集会案内 ■

主日礼拝	日曜あさ	10:30-12:00
ハレルヤキッズ	日曜あさ	9:30-10:10
夕拝(第一は休み)	日曜夕方	17:00-18:00
祈り会	水曜	10:30-12:00
赤毛のソ	第2第4火曜日	10:00-13:00
こひつじタイム	第1第3火曜日	10:30-12:00
ハレルヤキッズスペシャル	ひと月一回(日曜か土曜日)	14:00-16:00



原市場聖書教会

〒357-0126 飯能市下赤工 396-6

TEL:042-977-0254

FAX:042-981-7200

牧師:若村和仁